



「子どもへのまなざし運動」

～子どもへのまなざし“100%”のまちを目指して～

子どもの健やかな成長は、すべての大人の願いです。そして、子どもが健やかに成長していく過程では、多くの他者とのかかわり、とりわけ大人とのかかわりが重要です。佐賀市では、すべての大人が、子どもの育成に関心を持ち、かつ、主体的にかかわる社会「子どもへのまなざし“100%”のまち」の実現を目指し、市民総参加で子どもを育む市民運動として「子どもへのまなざし運動」を推進します。この運動は、「家庭」「地域」「企業等」「学校等」を“子どもを育む4つの場”と位置づけ、「命」「自立」「他者とのかかわり」「子どもを取り巻く環境」という“4つの視点”を意識しながら、大人一人ひとりが“4つの場”における役割を再認識し、社会全体で子どもを育む気運を高めようという運動です。



企業等の役割

子どもの勤労観・職業観を育む

働くことの意義を伝える

★働く大人の姿を見れば、子どもの心にもきっと何かが伝わります。

例えば…

- 学校等からの職場見学を受け入れる。
- 従業員の子どもに、親の働く姿を見ることができる機会を提供する。
- 出前講座を開催する。

例/得意分野について

特徴的取組（企業の社会貢献等）について
起業の精神について など



子どもの自立を促す取組を推進する

★子どもに様々な体験をさせることは、自立を促す第1歩です。

例えば…

- 学校等からの就業体験を受け入れる。
- 従業員の子どもに就業体験の機会を提供する。
- 子どものための社会、文化、芸術、スポーツ活動等への支援を行う。
- 子ども体験教室を開催する。

例/得意分野を活かした体験教室

地域の子どもが楽しく学べる体験教室 など

子育てしやすい職場の環境づくりを図る

★「子育て」という一大事業を職場ぐるみで応援しましょう。

例えば…

- まなざし運動の啓発ポスターを掲示する。
- 佐賀市版家庭教育手帳「さがっす！キラリ☆」を活用した朝礼等を実施する。
- ノー残業デーを設定し、定時退社を促進する。
- 子育てのための有給休暇の取得を推進する。
- 育児休暇の取得を推進する。
- 従業員の家族が参加できるレクリエーション等を開催する。
- 従業員向けの家庭教育研修会等を開催する。
- 各種制度等の説明会を開催し、従業員がその制度等を活用しやすい職場の雰囲気づくりを図る。

子どもを取り巻く環境に配慮する

★子どもへのその気配りが、子どもの健やかな成長につながります。

例えば…

- 有害図書等の年齢別区分販売、区分貸出を徹底する。
- 酒、タバコ類販売時の年齢確認を徹底する。
- 子どもに配慮した広告・報道等を行う。
- 営業活動中の従業員による、地域の子ども見守り活動を実施する。
- 工事現場や事務所等を“子ども110番の家”に登録する。
- 従業員に「子どもの健全育成に配慮した事業活動」等についての研修会を行う。
- 乳幼児連れの親子におむつの交換や授乳の場所を提供する。



裏面に、「子どもへのまなざし運動“参加申し込み”」を掲載しています。



佐賀市では、“子どもへのまなざし運動”を推進し、積極的に取り組んでくださる企業等を募集しています。

応募していただいた企業等は、この運動への参加企業等として「市のホームページへの掲載」などを行ってまいります。

この運動に取り組むことを宣言する企業等にとっては、優秀な人材の確保・定着、従業員の意欲向上・効果的な能力の発揮、企業等のイメージアップにつながります。

以下の「参加申し込み」に必要な事項等をご記入のうえ、子どもへのまなざし運動推進室までFAXにて申し込みをお願いします。受付は随時行っています。

「子どもへのまなざし運動」 参加申し込み

取 組 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ● 「子どもへのまなざし運動ポスター(企業名入)」の掲示(必須) ● ● ● ●
------------------	--

に取り組めます。

(記入要領)


◇表面の例を参考にして、「ポスター掲示」の他に取組内容を記入してください。

◇表面の例以外で、独自に取り組まれることでも結構です。

企 業 等 名	(業種: _____)	
担 当 者 氏 名	(部署名: _____	職名: _____)
住 所	〒 _____ (校区: _____) 佐賀市	
連 絡 先	(電話) _____	(FAX) _____
	(Eメール) _____	
<p>■上記の企業等名・取組内容を佐賀市役所ホームページ、市報等への掲載を (希 望 す る ・ 希 望 し な い)</p>		

子どもへのまなざし運動推進室 宛 (FAX 24-2332) (送信票不要)





問い合わせ先:
 子どもへのまなざし運動推進室
 電話/40-7354
 FAX/24-2332